年間授業計画【新様式】

高等学校令和7年度(2学年用)教科 国語 科目 言語文化

教 科: 国語 科 目: 言語文化 2 単位

対象学年組:第 2 学年

使用教科書: 「言語文化」(数研出版) 教科 国語 の目標:

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知 識 及 び 技 能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かうカ、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、 生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標:

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	たりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え 合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深め	にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容		領域		5亚/正士日:往		思	삼는	配当
単元の共体的な指导目標			書	読	評価規準		心	忠	時数
・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。	地域の「ことば」 とんかつ ・文の成分 ・指続語 ・接続語 ・具体と抽象 ・主張とその理由 ・類比・対比・因果	0	0	0	【知識・技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを 理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の構成や展開、 表現の仕方、表現の特色について評価するこ とができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題 に沿って話し合いに参加しようとしている。	0	0	0	8
・古典の世界に親しむために、古典 を読むために必要な文語のきまりなど を読むために必要な文語の表現な きまり、古典特有の表現な について理解することができええる。 ・作品の内方を解釈を踏まええ方で のものの見方、語文化にさる。 ・言葉がもつ価値とへの認識を深める ととも自己を向上させ、我覚しまる ととも自己を向上としての担いました。 文化を通して他者や社会に関わるう とする。	様然草 高名の木登り ある人、弓を射ることを習ふに 丹波に的仮名遣い ・古典文法 ・文の成分 ・指示語 ・接続臣 抽象 ・主張とその理由		0	0	【知識・技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで本文を自分と引きつけて捉え、学習の見通しをもって話し合いに参加しようとしている。	0	0	0	8
 中間考査						0	0		1
・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解することができる。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともにしみ自己を向上させ、我が国のもち、生涯にわたっな説書に言いないの担い手としての自覚をもろうとする。	羅生門 ・文の成分 ・指示語 ・接続語 ・具体と抽象 ・主張とその理由	0	0	0	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く『羅生門』と『今昔物語集』の差異を見極め、学習課題に沿って考察しようとしている。	0	0	0	7

	・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。 ・作品の内容や解釈を踏まえ、方を自分のも大が国力、言語文化にもの別方、言語文化にものの考えを自分の考えをもつに値への認識を深める。・言葉がしたった。できる。・さとも自己をしたの担い手として、の自覚関わる方はできる。では、生涯にさせ、の自覚関わる方ととも自己をしませんの担い手として、自覚関わる方とでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	訓読のきまり 格言		0	0	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外 国の文化との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品の内容や解釈を 踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方 を深め、我が国の言語文化について自分の考 えをもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 漢文に由来する学校名・会社名・人名などを 調べて発表する課題において、積極的に自分 の考えを説明しようとしている。	0	0	0	8
	・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景に、それらの文化的背景に、文を増し、それら、文章の主語彙を選問して、大ができる。ままでするでは、大手を持ち、一般では、大手を表現の他方とが、大手を表できる。をとした。ままで、一般では、大手を表できません。ととしなり、大手をは、大手を表してもまります。まりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりま	六月 サーカス 短歌 俳句 ・詩の基本 ・短歌の基本 ・俳句の基本	0	0	0	【知識・技能】 (知識・技能】 (知識・技能】 (知識・技能】 (知識・技能】 (知識・表記の中で使うにといる。 (思考・判断・表現】 (「読むこと」をといる。 (思考・と」をにおいて、文章の構成や母展開、これのので使うにおいて、おいて、おいて、おいて、おいて、おいて、おいて、おいて、おいるを解釈しているが、表現しているが、表現しているが、表現の性できとと」において、おりのの知識がやからのの見方がある。 (本の見方いる。 (本の見方いる。 (本のの見方いる。) (本のの見方いる。) (本のの見方いる。) (本のの見方いる。) (本のの見方いる。) (本のの見方いる。) (本のの見方いる。) (本のの見方いる。) (本のの知識が、表しているの体験、本ののないで、表現のの体験、表現しているよののないで、表現したの体験、構成仕方のない。としている。において、表現のは、おり、において、とのは、表現のは、方をでは、まり、において、とのは、表現のは、方をでは、まり、とのは、表現のは、おり、とのは、表現のに、とのは、表現のに、とのは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでに、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは		0	0	6
2 学期	れることを理解することができる。 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親ましたも自己を向上させ、我が国の言語、文化の担い手としての自覚をあろう言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	側転と三夏 ・文の成分 ・指示語 ・接続語 ・接体と抽象 ・主張とその理由	0	0	0	「大部屋はなり、文脈の中で形成されることを 理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の構成や展開、 表現の仕方、表現の特色について評価することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで題名の意味を解釈し、学習課題に沿って話し合いに参加することができている。	0	0	0	8
	中間考査						0	0		1
	・古典の世界に親しむために、古典やを読むために、出来をを読むためにもまりなどのきまりなどのままなな古典、古典、特有でできるのできる。 見を・ 大原 できる。 見を がった できる。 まな できる。 できることができる。 できない できない できない できない できない できない できない できない	平家物語 木曽の最期・古典文法 ・文の成分 ・指示語 ・接続語 ・具体と抽象		0	0	【知識・技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 義仲と兼平の性格の違いについて粘り強く本文を分析しながら考察し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	0	0	0	8

	・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 ・文章の種類を踏まえて、大内を基にが、内容をに提えることができる。 ・文章関などについて叙述を基に成成に捉えることができる。 確に捉えるこの価値への認識を深めるる。 ・言葉がもこの価につたったが国のもち、ととも自己を向上させ、の自覚をものといるというという。 とともは、自覚をもして他者や社会に関わるうとする。	葉桜と魔笛・文の成分 ・指示語 ・接続語 ・接続と抽象 ・主張とその理由	0	0	0	【知識・技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを 理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえ て、内容や構成、展開などについて叙述を基 に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで作品展開を理解し、これまでの学習を 生かして話し合いに参加しようとしている。		0	0	7
	・我が国の言語文化の特質や我が国	光 事 1. 卍新				【知識・技能】	0	0		1
	・ 我が国の言語文化の特質や我が国の の文化と外国の文化との関係につい て理解することができる。 ・作品やどとの関係を踏まえ、内容の 解釈を深めることができる。 を言葉がもつ価値への認識を深める とともにしたって読書に とともにしたの担い手としての自覚をもち、 文化の担い手としての自覚をもちう 文化を通して他者や社会に関わろう	助長 漁夫の利 虎の威を借る狐 管鮑の交わり ・古文の成 ・古文の六 ・指示語		0	0	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外 国の文化との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品や文章の成立し た背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内 容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 故事成語の用例を調べて発表する課題において、、粘り強く用例調査に取り組んでいる。	0	0	0	6
	・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することを理解することができる。 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することが ・言葉がもつ価値への認識を深める とともに、生涯にわたって読書に しみ自己を向上させ、我が国のもち、 文化の担い手としての自覚をもちう 文化の担い手としての自うさい。 言葉を通して他者や社会に関わろう とする。	名人伝 ・文の成分 ・指続語 ・接続語 ・主張とその理由	0	0		【知識・技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを 理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の構成や展開、 表現の仕方、表現の特色について評価するこ とができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品全体の中で「妙な話」が持つ意味合いを 粘り強く考察し、これまでの学習を生かして 考えようとしている。	0	0	0	7
	学年末考査						0	0		1
										合計
										78
Ь			<u> </u>				<u> </u>	I	!	